



学校だより 令和4年 8・9月号

<http://www.ama-net.ed.jp/school/E22/>

尼崎市立浜田小学校 校長 仁科 良久

充実の2学期を～新たなスタートを～

約1か月間の夏休みが終わりました。

久しぶりに行動制限のない夏休みということで、子どもたちも様々な過ごし方ができたのではないのでしょうか。

いよいよ、2学期が始まります。2学期は、体育大会や音楽会などの大きな学校行事が控えており、学習内容も各学年の佳境に差し掛かります。新たな目標を持って進んでほしいと願っております。

さて、最近読んだ本の中に「成功するための究極の能力」という一説がありました。そして、その能力とは「やり抜く力」だと書かれていました。

ある意味当たり前のことなのかもしれませんが、アメリカの心理学者アンジェラ・ダックワース氏によって、「やり抜く力」が「GRIT（グリット）」という4つの英単語の頭文字で表されておりました。その4つとは「Guts：度胸」「Resilience：失敗から挽回する力」「Initiative：自発性」「Tenacity：粘り強さ」です。中でも「失敗してもくじけずに挽回する力」が、一番大切だそうです。調子がいいときは、だれしも情熱を持って頑張れるのですが、失敗した時にこそ情熱を持ち続け、粘り強く取り組む力こそ「成功するための究極の能力」だということです。

しかし、小学校年代の児童にとって、「GRIT」を自然に身につけていくことは、とても難しいことです。それを身につけるためには、親や教師などの支援が必要になります。

そして、その必要な支援とは「目標を持たせ、達成感を感じさせ、失敗から立ち直る経験をさせ、結果ではなく努力を誉め続ける」ことだそうです。口で言うことは簡単ですが、なかなかハードルの高い課題であり、日々子どもたちに寄り添い、ともに学ぶ覚悟が必要であると、2学期を前に、背筋の伸びる思いがしました。

日本の精神科医である斎藤茂太さんも「あきらめないことだ。一度あきらめると、習慣になる」という言葉を残しています。

2学期もストレスを感じる日々が続いていくかと思われまします。しかし、一人ひとりの子どもたちが、それぞれの目標を持ち、あきらめずにやり抜けるよう、全力で指導、支援をまいります。

保護者の皆様におかれましても、引き続きのご理解、ご支援をよろしくお願いいたします。

8・9月の行事予定

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|---|--|----------------------------|--|-------------------------------|
| 8月29日 夏休み作品展 (児童鑑賞日) 身体測定(5年) 4校時終了後下校 SC 定時退勤日 | 30 夏休み作品展 (保護者鑑賞日) 身体測定(4年) 4校時終了後下校 | 31 身体測定(3年) 4校時終了後下校 | 9月1日 給食開始 身体測定(2年) 出前授業 (3年:3、4校時) | 2 社会見学 (4年) 身体測定(1年) |
| 5 朝会 SC 定時退勤日 | 6 | 7 委員会活動 (アルバム写真撮影) | 8 代表委員会 | 9 校外児童会 |
| 12 出前授業 (4年:2、3校時) SC 定時退勤日 | 13 | 14 | 15 | 16 環境体験 (3年) |
| 19 敬老の日 | 20 | 21 クラブ活動 (アルバム写真撮影) | 22 | 23 秋分の日 |
| 26 環境体験予備日 (3年) SC 定時退勤日 | 27 | 28 | 29 | 30 |

※今後の感染状況によっては、変更となる場合があります。

SC・・・スクールカウンセラー来校日

明るく素直な2年生。1学期は、「はまだっ子カーニバル」で初めてお店を出し、それぞれの役割を果たし楽しんでいました。また、1年生との「てととクラブ」の活動では、神戸どうぶつ王国まで行きました。目的地への道中、1年生の手を離さないように半歩前を歩く姿は頼もしく見えました。下級生をリードした経験は、2年生にとって貴重なものになったのではないのでしょうか。

2学期は、日々の学習に加え、初めての体育大会や音楽会などの行事もひかえています。友だちと助け合い、「スマイル」を絶やさず、何事にもチャレンジをしてほしいと思っています。

2年生担任一同